

おはようございます。こうして皆さんと元気に再会し、二学期をスタートできることを大変嬉しく思います。

さて、昨年私は『Dr.STONE』の話をしました。「失敗は成功のための貴重なデータであり、恐れずに挑戦しよう」という話でした。

今回、皆さんに紹介したいのは、MLBで活躍中の大谷翔平選手です。大谷選手が高校1年生の時、「目標達成シート」を作った話はすでに有名です。大きな夢を達成するために具体的な行動まで細かく書き出しました。つまり彼は、「大きな夢」をただ眺めるのではなく、「今日なにをすべきか」という毎日の行動にまで分解して一歩ずつ実践していったのです。大谷選手はこう言っています。

「成功するとか失敗するとか、僕には関係ない。それをやってみることの方が大事。」

一学期や夏休みで集めた経験をもとに、この二学期は各自が「やってみる」フェーズです。

1年生の皆さん。二学期の行事や普段の生活の中で、「自分はクラスでどんな行動ができるか」を考えてみてください。挨拶をする、ゴミを拾う、友達の話聴く。一見小さな行動の積み重ねが、クラスの大きな信頼や絆を作っていきます。

2年生の皆さん。学校を中心として「どんなチーム・学年にしたいか」という理想を思い描きましょう。それを言葉や具体的な行動にし、まずやってみてください。上手くいかなければまた修正すればいいのです。行動を起こすこと自体が、皆さんを大きく成長させます。

3年生の皆さん。志望校合格という目標に対して、ただ「受かりたい」と焦るのではなく、「今日この教科のこの単元をやり切る」という毎日の具体的なステップに落とし込んでください。大谷選手のように目標を細かく分析し、今日できる行動を一つずつクリアしていくことが、結果として大きな夢を引き寄せます。目標を紙に書き出すように具体化し、失敗を恐れず「まずやってみる。」

この二学期、まずは文化祭からスタートですが、各自がそれぞれのポジションで一歩を踏み出し、大谷選手のように自分の可能性を切り拓いていく姿を楽しみにしています。

全員で熱く、実りある二学期にしていきたいと思います。